

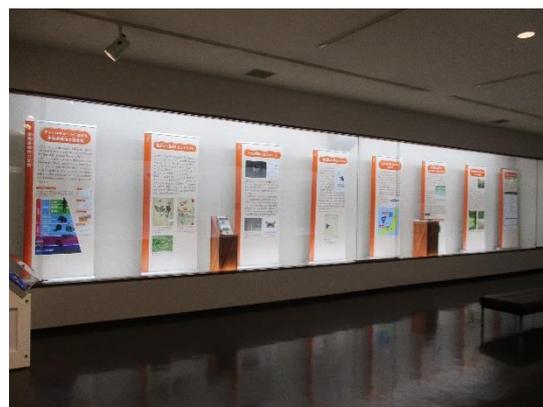
巡回展「博物館が支える 日本の生物多様性の保全」実施報告書

記入日:令和 6年 3月 21日

館名・団体名	磐梯山噴火記念館
部署・担当者氏名	館長 佐藤 公

1. 開催概要

開催期間
令和 5年 9月 16日(土) ~ 令和 5年 11月 15日(水) 開催日数: 61日(休館日を除いた日数をご記入ください)
展示会場広さ(展示会場平面図があれば、別途添付してください)
約 102 m ²
開催の様子(写真)



借用した資料の展示



当館の関連展示



福島県立図書館からの借用図書

2. 開催にあたって

開催までのながれ（設営・撤去における対応スタッフ数）

令和 5 年 9 月 12 日	展示物搬入
令和 5 年 9 月 14 日 ~ 令和 5 年 9 月 15 日	設営(4 人)
令和 5 年 9 月 16 日 ~ 令和 5 年 11 月 15 日	開催
令和 5 年 11 月 16 日 ~ 令和 5 年 11 月 16 日	撤去(3 人)
令和 5 年 11 月 17 日	展示物搬出

内容および運営上の工夫があればご記入ください

この展示会では、国立科学博物館から借用した展示物から、生物多様性の全体像を理解するとともに、地元における課題についても、併せて展示を行った。

当館のある福島県の北塩原村は、磐梯朝日国立公園の中心地で、外来生物問題を抱えている。昆虫では、ウチダザリガニやアメリカザリガニ、また植物ではオオハンゴウソウなどの駆除に関する展示を通して、来館者に外来生物の問題を理解していただいた。

福島県立図書館から生物多様性に関する図書を借用したことで、来館者が自分で書籍から生物多様性を学ぼうとするきっかけになったのではないだろうか。

この企画展に合わせて、環境省裏磐梯自然保護官事務所の自然保護官の黒江隆太氏を招き、「生物多様性の保全と私たち」というテーマで講演をしていただいた。

修学旅行や遠足の学校を対象に、企画展の解説も行った。

展示物に対する来場者の反応はどうか

生物多様性というテーマは、多くの人たちは興味があるが、難しい部分があり、どの程度理解をしていただいたかのデータを取ることはできなかった。しかし、企画展の解説を聞いた生徒たちからは、特に裏磐梯にかかわる話にうなずいていた。

事前に当館で来館する学校の地域の問題を学んでおいて、その地域と磐梯山地域の比較などのお話をできれば、より生物多様性の理解が進んだのではないだろうか、反省をしている。

3. 広報について

広報方法(チラシ等のデータがあれば、別途添付してください)

ホームページでの広報をはじめ、ポスターを作成し、福島県内の博物館や図書館に配布した。

*この報告書やチラシ、写真は国立科学博物館の web にて紹介させていただきます。

博物館が支える

日本の生物多様性の 保全



- 主催：磐梯山噴火記念館 ■共催：国立科学博物館
- 後援：磐梯山ジオパーク協議会
- 協力：全国科学博物館協議会・一般財団法人全国科学博物館振興財団

2023年 9月16日[土]～11月15日[水]



磐梯山噴火記念館

福島県耶麻郡北塩原村松原字数々 番 1093-36

TEL.0241-32-2888 FAX.0241-32-3281

URL://www.bandaimuse.jp Email:master@bandaimuse.jp



■会場：磐梯山噴火記念館・企画展示室 ■入館料：大人 600 円 / 中学生 500 円 / 小学生 400 円 ■開館時間：午前 9 時～午後 5 時 ■休館日：休館日なし